KHB 東日本放送

所　在　地：宮城県仙台市青葉区双葉ヶ丘2丁目9-1
スタジオ面積：第1スタジオ/230㎡
　　第2スタジオ/200㎡
ホリゾント高さ：6.5m（第1・第2スタジオ共通）
グリッドパイプ高さ：8.1m（第1・第2スタジオ共通）
施　　主：㈱東日本放送
工　　事：東芝エルティーエンジニアリング㈱
更新完了：2015年1月

S325

東北地方におけるテレビ朝日系列の基幹局、KHB東日本放送が、
第1スタジオ、第2スタジオの照明設備を段階的に更新。
LED照明器具を導入し、大幅な省エネとCO_2削減を実現しています。

東北六県のテレビ朝日系列局に向けて数多くの番組を制作・発信

今年で開局40周年を迎えるKHB東日本放送は、東北地方におけるテレビ朝日系列の基幹局です。1991年に現在の青葉区双葉ヶ丘へ移転した本社社屋には、ニュース番組や情報番組を制作する第1スタジオと、スポーツ番組などを制作する第2スタジオを有しています。今回の照明設備リニューアルは、照明器具の更新時期であったことに加え、東日本大震災の経験を踏まえた安全性の向上、省エネとCO_2削減を考慮したLED器具導入の検討を背景としながら、段階的な更新を行っています。

LED器具の導入により消費電力を85%削減

第1期工事として、2012年に調光操作卓をVersa Station KHBカスタムバージョンへ更新。2つのスタジオを1台の調光操作卓で管理する体制としました。調光操作卓は第1スタジオの副調整室に設置し、第2スタジオの壁面にはリモート操作盤を新設することで、第2スタジオ内での照明データ再生を可能としています。また、万一に備えたバックアップシステムも導入しています。

第2期工事は2013年。第1スタジオ主幹盤、調光器盤を更新し、調光回路を低容量化したうえで、回路数の削減を実施しました。照明バトンには調光回路と直回路を準備し、LED器具の試験運用も開始。カメラモニターによるLED器具の照度確認をはじめ、肌色の再現性、ファン音のない自然空冷による静粛性などを確認のうえ、LEDフラッドライトSタイプ（平均演色評価数Ra95）30台、LEDスポットライト10000シリーズ（平均演色評価数Ra93）40台の同時導入に至りました。

第3期工事は、2014年。第1スタジオと同様に、第2スタジオ主幹盤、調光器盤を更新し、LEDスポットライトFORTEXシリーズフレネルタイプ（平均演色評価数Ra95）30台、LEDフラッドライトSタイプ（平均演色評価数Ra95）30台を同時導入しています。この更新が完了した時点で、代表番組によって、使用電力量、CO_2削減量を確認したところ、制作番組では従来比85%の削減、ニュース番組では21.5%の削減を実現しています。

LEDスポットライト、LEDフラッドライトにより大幅な省エネを実現した第1スタジオ

第1スタジオと同じコンセプトで
2014年にLED照明を整備した第2スタジオ

2つのスタジオを1台で管理する調光操作卓
Versa Station（特注）

第2スタジオ照明バトンに設置された
LED照明器具

LEDスポットライトFORTEXシリーズフレネルタイプ（左）とLEDフラッドライトSタイプ（右）

第2スタジオに新設されたリモート操作盤

主な照明器具・周辺機器一覧

設置場所		器具名	形名	台数	備考
第1スタジオ	フロア	LEDスポットライト10000シリーズ	AL-LED-FS-L-10-2	40	LED 消費電力:139W
		LEDフラッドライトSタイプ	AL-LED-SQA-L	30	LED 消費電力:159W
	副調整室	インテリジェント形調光操作卓	Versa Station（特注）	1	第1・第2スタジオを一台の調光操作卓で管理
第2スタジオ	フロア	LEDスポットライト　FORTEXシリーズフレネルタイプ	AL-LED-FSH-L	30	LED 消費電力:237W
		LEDフラッドライトSタイプ	AL-LED-SQA-L	30	LED 消費電力:159W
		照明リモート操作盤	特注	1	—
3階 SCR室		インテリジェント形調光器盤	DIMSTAR-Ⅲ	1	—